

## VI 環境衛生課

地域住民が健康で快適な生活をおくれるよう、環境・薬事衛生関係営業施設の衛生的な管理や営業者、事業者の意識向上を目的とした監視指導を実施し、生活衛生の確保に努めました。

### 1 環境衛生営業関係

理容所、美容所、クリーニング所、旅館など日常生活に極めて密着したサービスを提供する6業種の営業施設に対し、衛生水準の維持向上を目的として立入検査を実施するとともに、営業者による自主管理の徹底を図りました。近年、循環ろ過式装置を備えた入浴施設で4類感染症であるレジオネラ症により死亡する事例がみられたことから、旅館及び公衆浴場については、入浴施設におけるレジオネラ症の発生防止を図るため、浴室等の衛生管理について重点的に監視指導を実施しました。

また、海水浴場等の夏期施設については、関係機関と連携を図りながら監視指導を行い、衛生と安全確保に努めるとともに、新たに制定された海水浴場でのたばこのルールの定着に向けて周知啓発やルールの遵守を指導しました。プール施設については、プール水の消毒や水質検査の徹底を図るなど安全衛生管理基準の遵守を指導しました。

### 2 生活環境施設関係

浄化槽設置者等に対し適正な維持管理の啓発に努め、併せて浄化槽保守点検業者の立入検査を行い、管理基準の遵守等の指導を行いました。

多数の者が使用又は利用する特定建築物の衛生的環境を確保するため、維持管理指導を実施するとともに、建築物清掃業等登録業者に対する営業所等の立入検査を行い、業務の適正運営を図りました。

水道法の対象施設である水道事業、簡易水道事業、専用水道及び簡易専用水道等の監視指導を行い、衛生的で安全な水道の確保に努めました。

また、住民が健康で衛生的な生活ができるよう、住居におけるシックハウス症候群の原因とされている室内の化学物質や害虫に関する相談を実施し、健康で快適な住環境の確保に努めました。

### 3 動物愛護関係

動物の愛護に対する意識が高まっている一方で、飼養への適正な配慮を欠き、近隣の住民が迷惑を被る事例がみられます。こうしたことから、動物愛護と適正な飼養の推進を図るため、飼養者への飼育指導等及び動物愛護知識の普及啓発に努めました。

### 4 薬事衛生関係

医薬品等の品質確保・毒物劇物の安全確保及び薬物乱用防止対策を中心に取り組みました。

医薬品等の品質確保においては、医薬品等の品質、有効性及び安全性を確保するため、薬局及び医薬品販売業者に対して医薬品の取扱い、保管管理、医薬品情報の提供について、また、医薬品等の製造業者に対しては、製造管理、品質管理等について監視指導を行いました。

毒物劇物の安全確保においては、毒物又は劇物による危害を未然に防止するため、毒物劇物の販売業者、製造業者等に対して適正な保管管理、取扱い等について監視指導を行いました。

薬物乱用防止対策においては、地域における薬物乱用防止の環境づくりのため、薬物乱用防止推進地域連絡会を中心に市町、関係団体等と連携し、住民や青少年指導者等を対象とした講演会の開催、街頭啓発キャンペーンを実施しました。

## 1 環境衛生営業関係

### (1) 環境衛生営業関係

#### ア 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

環境衛生営業施設に対し、施設や器具類の衛生管理について監視指導を実施しました。

	施設数	市町別施設数内訳				許可 (確認) 件数	廃止 件数	監視 指導 件数
		小田原市	箱根町	真鶴町	湯河原町			
総 数	1,909	790	728	78	313	58	91	636
理 容 所	218	166	16	8	28	9	8	57
美 容 所	448	347	28	12	61	21	16	115
クレーンクレーン所	223	182	12	7	22	4	24	81
旅 館	822	71	542	50	159	21	37	292
興 行 場	6	6						2
公衆浴場	192	18	130	1	43	3	6	89

#### イ 海水浴場等施設数及び監視指導状況

海水浴場、プール等夏期施設に対し、利用者の安全と衛生を確保するための監視指導を実施しました。

	施設数	市町別施設数内訳				監視指導 件 数
		小田原市	箱根町	真鶴町	湯河原町	
総 数	45	14	9	2	20	187
海 水 浴 場	4	2		1	1	38
更衣休憩所	21	3		1	17	130
プ ー ル	20	9	9		2	19

#### ウ 海水浴場の水質検査

海水浴場の水質把握のため海水の水質検査を実施したところ、2海水浴場とも不適はありませんでした。

		ふん便性 大腸菌群数 (個/100ml)	COD (mg/l)	透明度 (m)	油 膜	判 定
真 鶴 町 岩	第1回	4	1.4	1≦	なし	適(A)
	第2回	<2	2.9	1≦	なし	可(B)
湯河原町 吉浜	第1回	<2	1.5	1≦	なし	適(AA)
	第2回	<2	2.3	1≦	なし	可(B)
判定基準(不適)		1,000<	8<	0.5>	あり	

※ 第1回調査実施日：シーズン前（5月9日及び10日）

第2回調査実施日：シーズン中（7月11日及び12日）

※ 小田原市内の海水浴場の水質検査は、小田原市が実施しています。

#### エ 小田原地区海水浴場対策連絡協議会

	議 題	参加者	出席者数
H23.6.21	・海水浴場対策事業について ・海水浴場のたばこ対策について	市町、海水浴場組合、 美化財団、警察等	19

オ 講習会実施状況

	実施回数	受講者数
総 数	8	206
環境営業関係者	6	167
夏期施設関係者	2	39

カ 免許事務実施状況

	免許申請	書換・訂正	再交付
クリーニング師	0	0	1

## 2 生活環境施設関係

(1) 生活環境施設関係

ア 浄化槽設置基数及び維持管理指導状況

浄化槽の設置者に対し、公共用水域の水質汚濁防止等生活環境の保全を図るため維持管理指導を実施しました。

設置基数	市町別設置基数内訳				監視指導件数
	小田原市	箱根町	真鶴町	湯河原町	
24,558	12,879	3,847	3,018	4,814	62

※ 主な指導対象 海水浴場周辺浄化槽等

イ 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

登録業者数	監視指導件数
23	8

ウ 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物の衛生的環境を確保するため施設の立入検査を行い、施設管理者に対し、維持管理指導を実施しました。

	施設数	市町別施設数内訳				監視指導件数
		小田原市	箱根町	真鶴町	湯河原町	
総 数	173	50	101	0	22	57
旅 館	110	2	93		15	36
百貨店	3	3				
店 舗	24	18	3		3	12
学 校	4	2	1		1	1
事 務 所	16	14	1		1	5
博 物 館	2	2				
美 術 館	2		2			2
集 会 場	7	4	1		2	1
遊 技 場	2	2				
興 行 場	2	2				
図 書 館	1	1				

エ 建築物衛生管理業登録業者数及び監視指導状況

建築物清掃業等登録営業所等に対する立入検査を行い、業務運営や業務内容の向上を図るよう指導を実施しました。

	営業所数	監視指導件数
総 数	54	29
建築物清掃業	10	4
建築物空気環境測定業	3	2
建築物飲料水貯水槽清掃業	21	9
建築物排水管清掃業	3	
建築物ねずみこん虫等防除業	10	10
建築物環境衛生総合管理業	7	4

オ 住まいと環境衛生推進事業

住居衛生に関わる問題に対処するとともに、健康で快適に暮らすための知識の普及及び助言指導を行いました。

実施事項	実施数	内 容
住まいに係る相談受付・処理	17	ねずみ・昆虫等 11    ダニ 1    カビ 2 室内空気環境関係 2    その他 1

カ 苦情・相談等処理状況（ねずみ・昆虫等は再掲）

浄化槽	ねずみ・昆虫等	その他	総 数
19	11		30

(2) 水道施設関係

ア 水道施設数及び監視指導状況

(ア) 飲料水の安全と衛生的確保を図るため、水道施設の衛生管理等について監視指導を実施しました。

	施設数	市町別施設数内訳				監視指導件数
		小田原市	箱根町	真鶴町	湯河原町	
総 数	840	342	389	17	92	67
上 水 道	5		2	1	2	1
簡 易 水 道	4		1		3	3
専 用 水 道	72	22	48		2	30
簡 易 専 用 水 道	759	320	338	16	85	33

(イ) 小規模水道及び小規模受水槽水道の衛生管理について、監視指導を実施しました。

	施設数	市町別施設数内訳				監視指導件数
		小田原市	箱根町	真鶴町	湯河原町	
総 数	554	348	124	13	69	40
小 規 模 水 道	39	31	6	1	1	24
小規模受水槽水道	515	317	118	12	68	16

(3) 環境対策事業

水質汚濁防止法による特定事業場として指定を受けた旅館に対し、排出水の水質検査を実施しました。

	該当施設数	実施計画数	立入水質検査数
総 数	84	58	54
箱 根 町	72	53	50
湯 河 原 町	12	5	4

### 3 動物愛護関係

(1) 動物の飼育指導・相談

犬、猫等の飼育指導・相談を行い動物愛護の啓発に努めました。また、動物保護センターと密接な連絡をとり、飼えなくなった犬、猫の引き取りを行いました。

ア 飼えなくなった犬、猫の引き取り状況 (動物保護センターでの引き取りを含む。)

	頭 数	市町別頭数内訳			
		小田原市	箱根町	真鶴町	湯河原町
総 数	31	29	2	0	0
犬	6	6			
猫	25	23	2		

イ 咬傷事故の発生状況

件 数	市町別件数内訳			
	小田原市	箱根町	真鶴町	湯河原町
11	5	3	0	3

ウ 犬、猫の苦情相談等の処理状況

	捕獲依頼	引取依頼	飼育指導	計
総 数	9	13	61	83
犬	9	5	38	52
猫		8	23	31

#### 4 薬事衛生関係

##### (1) 医薬品関係

医薬品等の品質、有効性及び安全性の確保を図るため、薬事監視指導実施要領に基づき薬局、医薬品販売業等に対して医薬品の取扱い及び管理状況、調剤過誤等の発生防止に関する監視指導を実施しました。

また、製造業に対しては、医薬品等の製造管理について監視指導を実施しました。

##### ア 施設数及び監視指導件数

		施設数	市町別施設数内訳				立入件数	違反件数
			小田原市	箱根町	真鶴町	湯河原町		
総 数		777	672	26	15	64	259	3
薬 局		126	104	7	2	13	60	1
薬局製 造販売 医薬品	製 造 販売業	16	15			1	9	
	製造業	16	15			1	9	
医薬品 販売業	店 舗	39	31	1	2	5	43	
	卸 売	18	18				9	
	既存薬種商	4	3	1			6	
	特 例	2	2					1
医薬品等製造業		36	36				8	
高度管理医療機器 販売・賃貸業		88	79	2	1	6	30	
管理医療機器 販売・賃貸業		432	369	15	10	38	85	1

##### イ 薬局、医薬品販売業等許可、届出取扱い件数

	総数	薬局	薬局製造販売 医薬品		医 薬 品 販 売 業				高度管理 医療機器 販売業・ 賃貸業	管理医療 機器販売 業・賃貸業
			製 造 販 売 業	製 造 業	店 舗	卸 売	既 存 薬 種 商	特 例		
新規許可 届出	105	9	1	1	15	2			7	70
許可更新	36	20	3	3		2			8	
廃止	33	5			9	1	7	1	1	9

(2) 毒物劇物関係

毒物劇物による危害及び事故の発生を未然に防止するため、毒物劇物監視指導実施要領に基づき、毒物劇物営業者の立入検査を実施し、毒物劇物の適正な製造管理・取扱い・保管管理等の徹底を図りました。

ア 施設数及び監視指導件数

	施設数	市町別施設数内訳				立入検査	違反件数
		小田原市	箱根町	真鶴町	湯河原町		
総 数	158	133	9	3	13	57	0
販 売 業	一 般	32			1	42	
	専 業	80	61	7	2	10	8
	兼 業	25	20	2	1	2	1
	農 業 用 品 目	7	7				2
特 定 品 目	8	8				3	
製 造 業	1	1					
輸 入 業	3	3				1	
特 定 毒 物 研 究 者	2	2					
特 定 毒 物 使 用 者							

イ 毒物・劇物販売業登録、届出取扱い件数

	毒 物 ・ 劇 物 販 売 業			
	総 数	一 般	農 業 用 品 目	特 定 品 目
新規登録	8	7	1	
登録更新	21	19		2
廃 止	7	7		

(3) 麻薬関係

麻薬等を取扱う施設に対し、麻薬及び向精神薬監視指導実施要領に基づき立入り検査を実施し、麻薬の適正な譲渡、譲受、施用、管理等における保健衛生上の危害発生防止を図りました。

ア 施設数及び監視指導件数

	総 数	麻 薬 卸売業者	麻 薬 小売業者	麻 薬 取 扱 施 設			麻 薬 研 究 者
				病 院	診 療 所	動 物 病 院	
施 設 数	171	3	72	16	56	22	2
立 入 検 査 数	56	5	22	26	3		

イ 麻薬免許事務取扱い件数

	総 数	麻 薬 卸売業者	麻 薬 小売業者	麻 薬 施 用 者	麻 薬 管 理 者	麻 薬 研 究 者
新規免許	49		8	36	5	
免許継続	172	1	31	126	12	2
再交付	2			2		
廃 止	24		2	18	4	

(4) 薬物乱用防止対策事業

薬物乱用防止意識の高揚を図るため、関係機関からなる薬物乱用防止推進地域連絡会を開催し、住民や青少年指導者等を対象とした講演会等の啓発活動を実施しました。

ア 薬物乱用防止推進地域連絡会

	議 題	会 場	参加者数
H24. 2. 2	①薬物乱用防止対策について 県における薬物乱用防止対策について 小田原警察署管内の指導・取締状況について 当所における薬物乱用防止対策について ②平成23年度薬物乱用防止啓発事業実施状況と平成24年度薬物乱用防止啓発事業計画について	小田原合同庁舎	23

イ 薬物乱用防止啓発活動

(ア) 講演会

	演 題 名	講 師	会 場	参加者数
H23. 11. 24	薬物の恐ろしさと 青少年の薬物乱用 防止について	保護司・薬剤師・元麻 薬取締員 阿久津如生氏	小田原合同庁舎	76

(イ) 街頭キャンペーン

	名 称	会 場	備 考
H23. 11. 18	西湘地区社会環境健全化推進キャンペーン及び薬物乱用防止推進街頭キャンペーン	小田原駅前	リーフレット及び 啓発資材各2,500部配布